

## 行政報告（令和4年12月定例会）

町長から行政運営について報告がありました。

<b>新型コロナウイルス感染症対策</b>	<p>新型コロナウイルスは2019年12月の発生から3年目の冬を迎えます。</p> <p>今年の冬は、新型コロナウイルス感染症の今夏を上回る感染拡大が生じる可能性に加え、季節性インフルエンザも3年ぶりに猛威を奮うことが予測され、より多くの発熱患者が同時に生じる可能性があるかと懸念されています。</p> <p>こうした中、本町でのワクチン接種ですが、従来株とオミクロン株に対応した2価ワクチンの接種を11月1日から開始しました。対象は12歳以上で、前回の接種から3か月が経過している方に対し順次、接種券を送付しております。</p> <p>また、小児においても中等症や重症例が確認されており、5歳から11歳のお子さんの接種に加え、生後6か月以上の乳幼児についても、希望する方が安心してワクチン接種できる体制の確保に努めております。</p> <p>なお、インフルエンザと新型コロナワクチンは同時接種が可能であり、不安な点があれば、お気軽にお問い合わせいただき、予防接種による感染症の効果と副反応のリスクの双方について十分理解したうえで、接種を受けていただければと思います。</p>
<b>敬老祝金支給事業</b>	<p>高齢者人口の増加や平均寿命の延伸に伴い、社会保障費が増大する中、節目支給に変更後5年が経過しました。事業の効果や支給のあり方、町民の受け止め等について、多様な参画を得た中で方向性を導くべく、今年度、中井町敬老祝金検討委員会を設置し、協議してまいりました。検討委員会で協議した方向性について、パブリックコメントを実施して町民意見を踏まえながら、委員会提言として取りまとめるべく準備を進めています。</p>
<b>クリーンウォーキング</b>	<p>コロナ感染症等の影響から3年ぶりの開催となる「クリーンウォーキング」を11月12日に「なかいクリーンタウン運動」の一環として、中井中央公園を起点に、町内のごみ拾いを実施いたしました。</p> <p>緑豊かな自然に恵まれた環境を次世代へつなげ、清潔で快適な“まちづくり”の推進と、環境美化の大切さや不法投棄防止への意識の高揚を図ることができました。</p>
<b>公共施設長寿命化計画</b>	<p>子育て支援センターの屋上防水工事を発注いたしました。引き続き、定期的な点検調査に基づく適正な保全による施設の安全確保と長期利用に取り組んでまいります。</p>

農業振興事業	<p>11月26日、27日の両日、町内農家の生産意欲の向上と消費者へのPRを目的とした「農産物品評会」を、農村環境改善センターにおいて開催いたしました。</p> <p>丁寧に栽培された多種多品目の農産物と加工品が出品され、審査講評では、良質な生産物であるとの評価を受けました。引き続き、生産者の意欲向上や、農業の魅力発信に努めてまいります。</p>
地域通貨実施事業	<p>町民生活応援のための地域通貨実施事業では、新型コロナウイルス感染症拡大や物価高騰などにより疲弊した家計や事業所支援のため、町内高齢者と子育て世帯に地域通貨の配布を行いました。現在までに配布した内のおよそ4割が利用されており、事業者からもご好評をいただいております。</p>
里都まちブランド事業	<p>認定品と事業者を紹介する冊子を11月に全戸配布し、併せて里都まちカフェなどでの配架も行い、町内での認知度向上と町外へのPRに努めました。</p>
美・緑なかいフェスティバル	<p>10月16日には、3年ぶりとなる「美・緑なかいフェスティバル」を、規模は縮小して開催し、およそ3,000人の方にご来場いただきました。</p> <p>ご支援いただいた企業、出店者など関係者皆様のおかげで当日は大きな問題もなく終了することができました。</p> <p>今年度は新しい試みとして大学との連携により作成したポスターが、親しみやすいデザインであると好評でした。</p>
観光振興事業	<p>秦野市と連携し、震生湖周辺の回遊性や魅力向上のため、木質系舗装と階段の設置など散策路の整備充実を図りました。</p> <p>また、中井中央公園北側の「海の風展望広場」では東屋周辺の砂利舗装により、利便性の向上を図りました。</p>
道路関係	<p>広域農道の舗装補修工事や雑色隧道、岩倉隧道内のトンネル照明のLED化が完了し、現在、宮原地内、宮上地内の側溝補修工事や町道境平沢線の災害復旧工事、半分形地内の町道谷戸線の擁壁復旧工事を実施しております。引き続き、道路の維持管理及び安全確保に努めてまいります。</p> <p>また、橋りょう関係では、橋梁長寿命化修繕計画に基づき、早期段階での予防的な修繕を行うべく、旭橋歩道橋の修繕工事を発注いたしました。</p>
公園事業	<p>町内児童公園4か所のトイレ改修工事や地域の交流拠点としての機能充実を図るため、中央公園多目的広場半面の芝生化整備と散水栓整備を行い、11月より一般開放を実施し、利用者からの好評をいただいております。今後も公園の魅力向上に取り組んでまいります。</p>
防災事業	<p>10月22日、23日の2日間、中井中学校を会場として、災害時を想定した環境下での指定避難所宿泊訓練を地域住民やまちづくりパートナー、避難所運営担当職員などが参加して実施いたしました。この訓練を通じて得た経験や知識、課題などを今後の災害対応に生かすとともに、防災意識の高揚と防災力の強化に努めてまいります。</p>

水道事業	地震時の飲料水の確保や安定供給を図ることを目的に、配水量の4割を占める久所浄水場から富士見台配水池への送配水管の耐震管への布設替工事を発注いたしました。
生涯学習事業	<p>10月1日に行われましたノルディック・ウォークイベントでは、町内外から22名の方が参加され、心地よい汗をかきながら楽しく里都まちを歩いていただきました。</p> <p>11月5日、6日の2日間にわたって3年ぶりに行われました町民文化祭では、日頃の文化・芸術活動の成果を披露していただくとともに、郷土資料館では、「中村一族」と「曾我兄弟」をテーマに特別展を開催いたしました。</p> <p>あわせて、「中井町短歌・俳句大会、読書の日のつどい合同表彰式」も行い、優秀な作品を表彰いたしました。子どもから大人まで、多くの世代の方々が文化の祭典を楽しまれました。</p> <p>また、11月19日に行われました文化財めぐりウォーキングでは、町指定文化財や遺跡を訪ね歩き、文化財保護の意識を高めることができました。</p> <p>11月20日には自治会親善パークゴルフ大会を3年ぶりに開催し、パークゴルフを通して、年齢、男女を問わずに健康増進を図り、親睦を深める有意義な大会となりました。</p> <p>最後に、神奈川県において初開催となりました全国健康福祉祭「ねんりんピックかながわ2022」では、本町におきましては軟式野球交流大会を11月12日から15日までの4日開催し、各都道府県・政令指定市の代表6チームによる熱戦が星槎中井スタジアムにおいて繰り広げられ、多くの関係者のご協力により無事終了することができました。</p>